

令和4年度
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果
【報告書】



令和5年3月
北九州市教育委員会

実技に関する調査

調査の概要

- 実技に関する調査(実施期間:6月～7月)
- 質問紙調査

【調査の対象とする児童生徒】

小学校第5学年 特別支援学校小学部第5学年

中学校第2学年 特別支援学校中学部第2学年

【調査種目】 小学校8種目 中学校9種目(20mシャトルランと持久走のどちらかを選択)

本年度結果(小学校)

- ・ 体力合計点については、本年度の全国平均を男子は上回り、女子は下回った。
- ・ 全国平均と同等以上の種目数(8種目中)
男子:6種目 女子:5種目

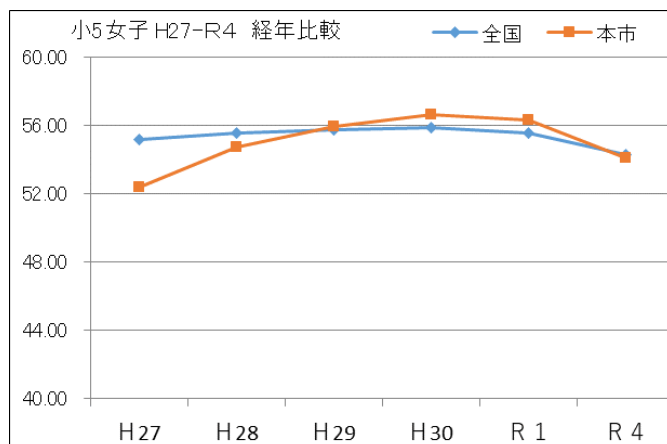
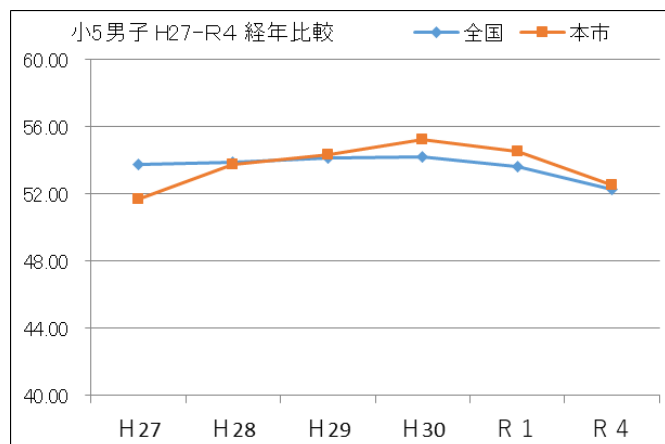
※ 新型コロナの影響でR2年度は全国的に中止、R3年度は本市全体で実技項目を実施していない。

 は、全国平均値と同等以上の項目

測定項目	小5年 男子				小5年 女子			
	R1全国	R1本市	R4全国	R4本市	R1全国	R1本市	R4全国	R4本市
① 握力(kg)	16.37	16.56	16.21	16.29	16.09	16.49	16.10	16.24
② 上体起こし(回)	19.80	20.49	18.86	18.72	18.95	19.55	17.97	17.46
③ 長座体前屈(cm)	33.24	33.51	33.79	34.05	37.62	38.14	38.18	38.12
④ 反復横とび(点)	41.74	42.17	40.36	39.47	40.14	40.49	38.66	37.90
⑤ 20mシャトルラン(回)	50.32	52.49	45.92	46.86	40.79	42.02	36.97	38.13
⑥ 50m走(秒)	9.42	9.39	9.53	9.51	9.64	9.64	9.70	9.69
⑦ 立ち幅とび(cm)	151.45	153.34	150.83	151.13	145.68	147.47	144.55	144.81
⑧ ソフトボール投げ(m)	21.61	22.91	20.31	21.34	13.61	13.79	13.17	13.31
体力合計点(点)	53.61	54.52	52.28	52.55	55.59	56.34	54.31	54.12

(50m走は数字が小さいほどよい)

体力合計点の経年比較(小学校)



本年度結果(中学校)

- ・ 体力合計点については、男女共に、本年度の全国平均を上回った。
- ・ 全国平均と同等以上の種目数(9種目中)
男子:8種目 女子:4種目

※ 新型コロナの影響でR2年度は全国的に中止、R3年度は本市全体で実技項目を実施していない。

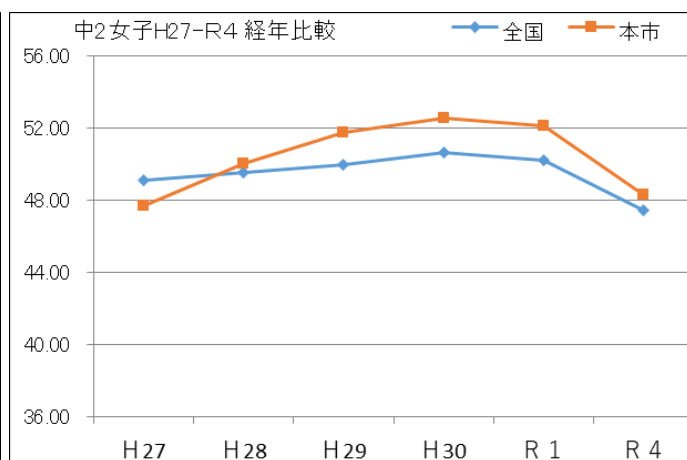
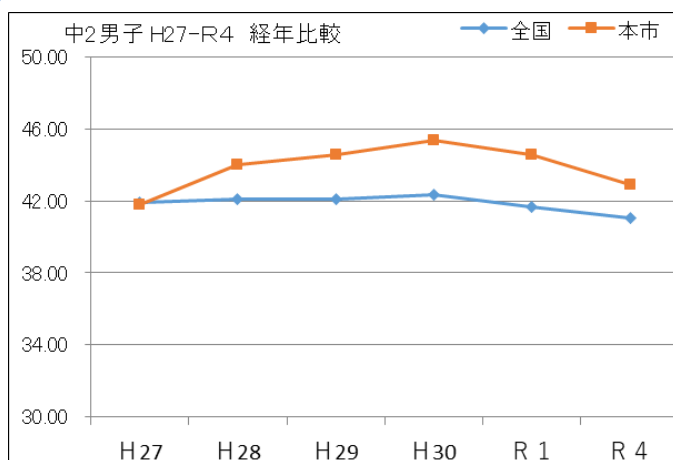
 は、全国平均値と同等以上の項目

測定項目	中2年 男子				中2年 女子			
	R1全国	R1本市	R4全国	R4本市	R1全国	R1本市	R4全国	R4本市
① 握力 (kg)	28.65	29.63	28.99	29.89	23.79	24.35	23.21	23.48
② 上体起こし (回)	26.96	28.64	25.74	26.05	23.69	24.38	21.67	21.58
③ 長座体前屈 (cm)	43.50	46.77	43.87	45.62	46.32	48.94	46.07	47.11
④ 反復横とび (点)	51.91	53.12	51.05	51.43	47.28	47.85	45.81	45.64
⑤ 持久走 (秒) ★	398.98	401.16	409.81	411.48	289.82	286.99	302.89	303.38
⑤ 20mシャトルラン(回)	83.53	84.64	78.07	79.38	58.31	58.41	51.60	50.85
⑥ 50m走(秒)	8.02	7.87	8.06	7.98	8.81	8.73	8.96	8.95
⑦ 立ち幅とび (cm)	195.03	200.12	196.89	200.49	169.90	174.72	167.04	169.09
⑧ ハンドボール投げ(m)	20.40	21.00	20.28	20.64	12.96	12.95	12.45	12.41
体力合計点 (点)	41.69	44.54	41.04	42.89	50.22	52.11	47.42	48.27

★ 中学校は、持久走[男子1500m・女子1000m]と20mシャトルランのどちらかを選択

(持久走と50m走は数字が小さいほどよい)

体力合計点の経年比較(中学校)



成果と課題

○小学校男子、中学校男女で、体力合計点で全国平均を上回った。

○小中学校男子が、多くの種目で全国平均を上回った。

<特に全国平均に比べて高かった項目>

小学校男子…ソフトボール投げ

中学校男子…握力、長座体前屈、立ち幅とび、体力合計点

中学校女子…長座体前屈

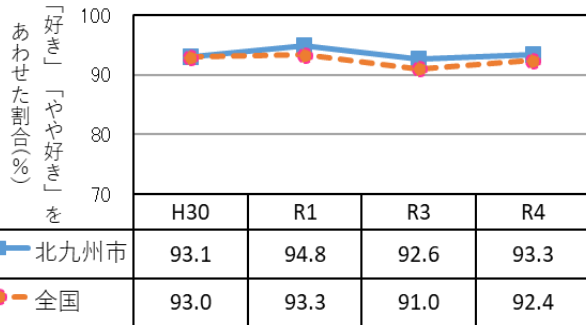
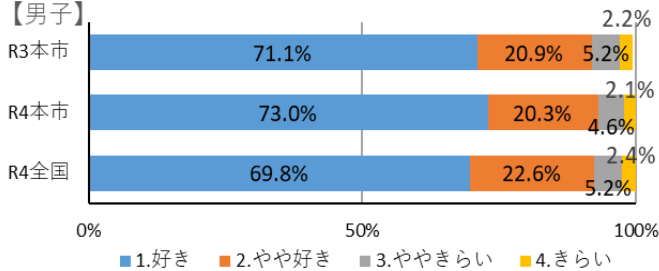
●小学校男女、中学校女子が、全国平均を下回る種目数が増加した。

児童生徒質問紙調査

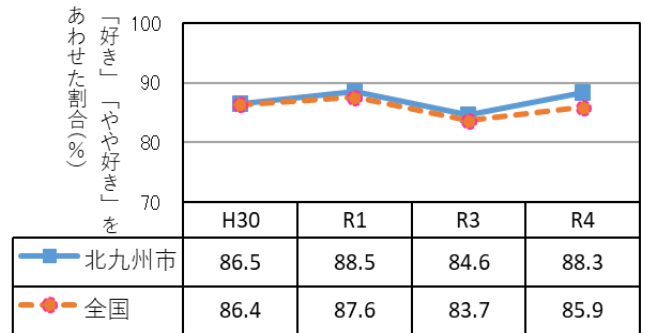
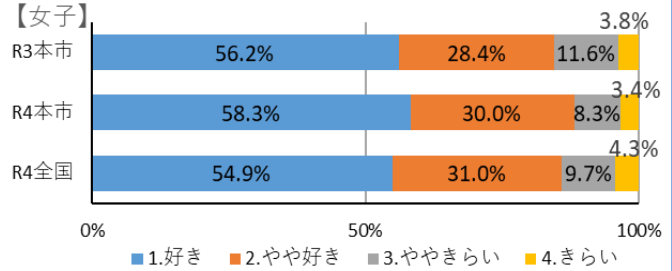
【運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか】

【小学校】

【男子】

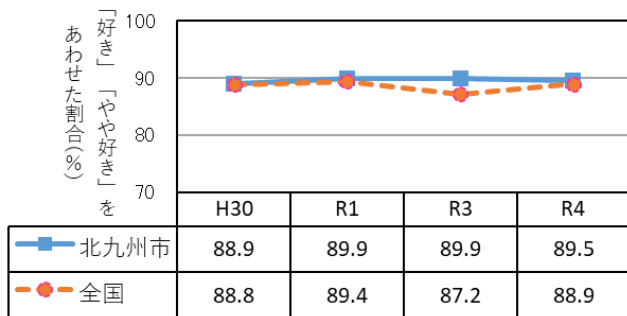
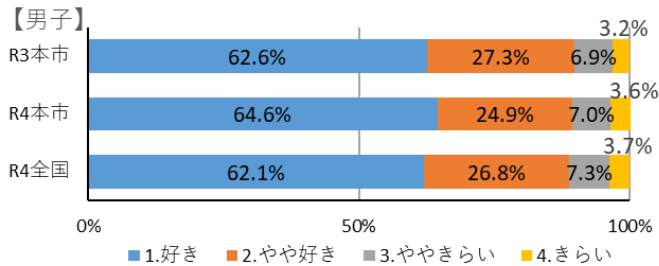


【女子】

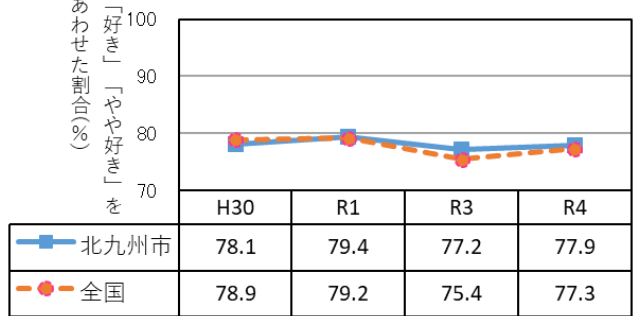
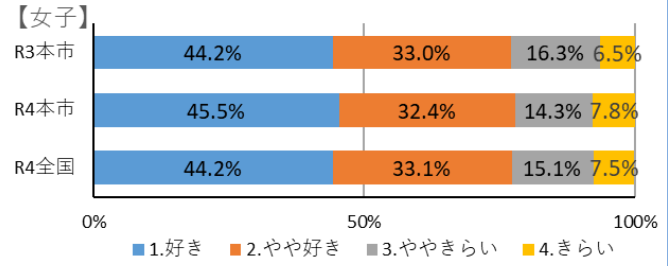


【中学校】

【男子】



【女子】



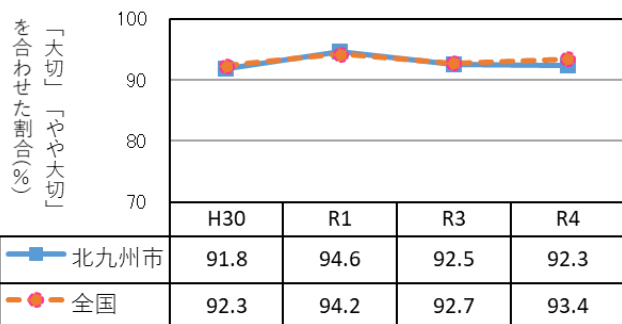
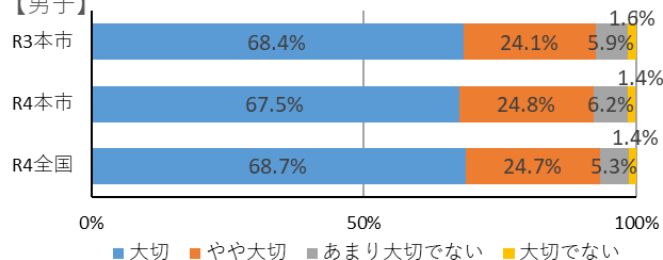
「運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか」について、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小中学校男女ともに全国と同程度である。

※全国平均との差・・・5ポイント以上 → 上回る、下回る
3ポイント以上～5ポイント未満 → 若干上回る、若干下回る
3ポイント未満 → 同程度

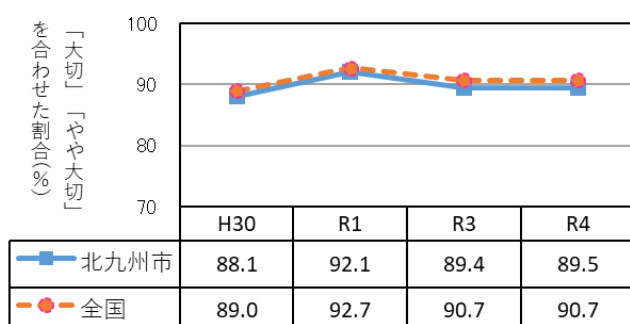
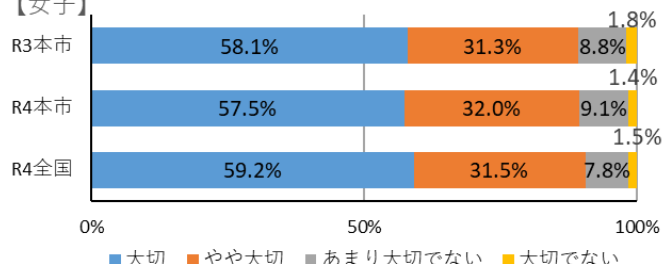
【あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか】

【小学校】

【男子】

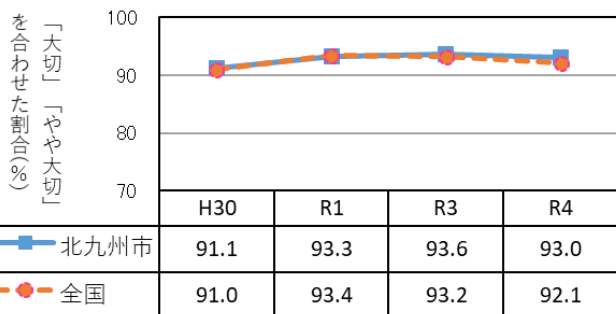
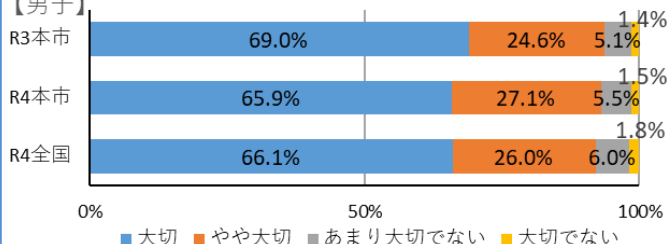


【女子】

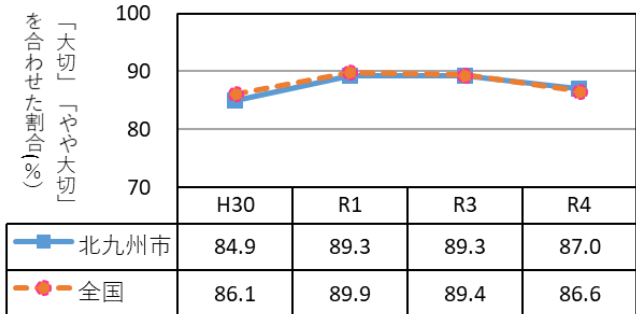
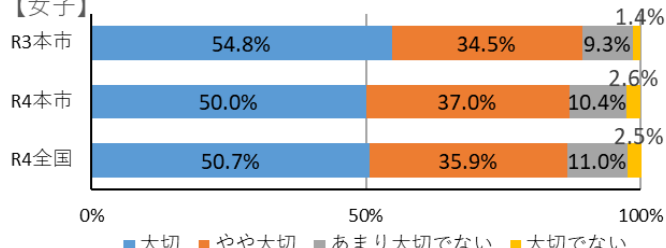


【中学校】

【男子】



【女子】

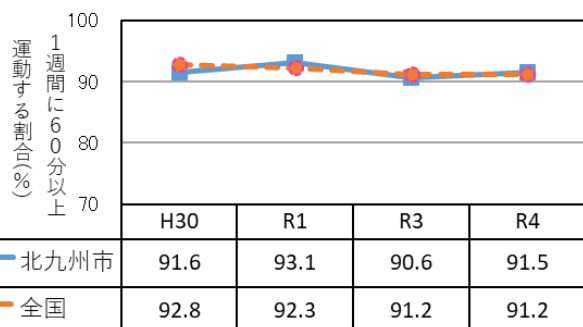
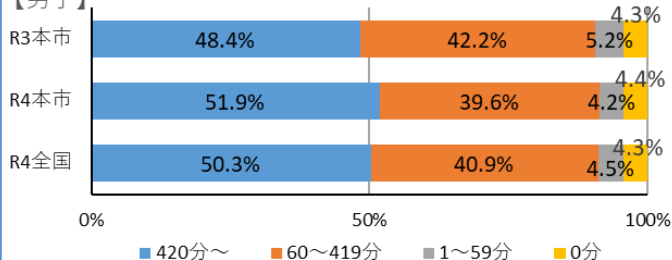


「あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか。」について、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小中学校男女ともに全国と同程度である。

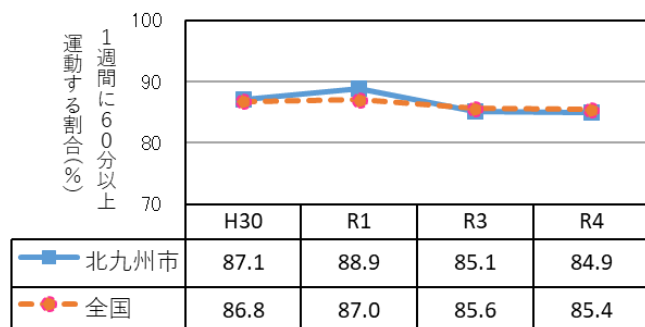
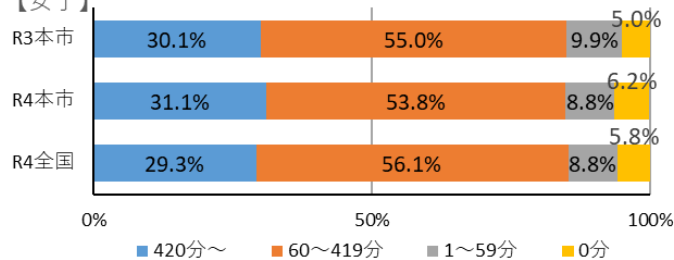
【ふだんの1週間について、学校の体育(保健体育)の授業以外で、運動(体を動かす遊びもふくむ)やスポーツを合計でおよそどのくらいの時間していますか】

【小学校】

【男子】

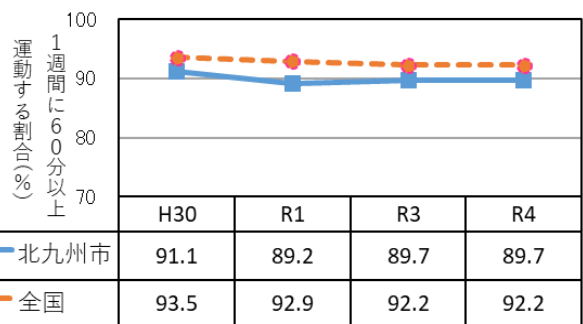
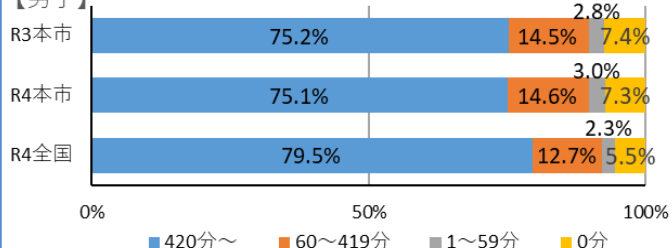


【女子】

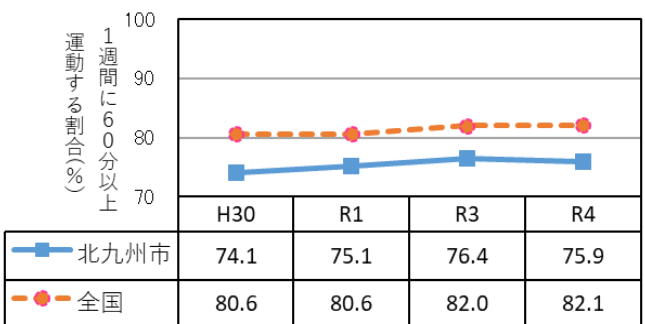
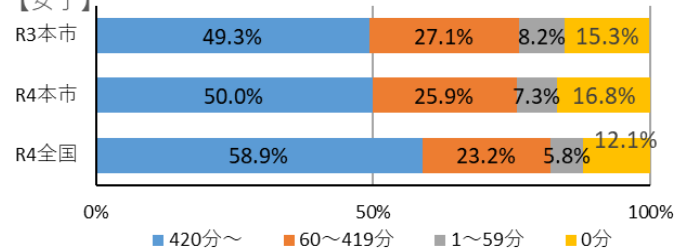


【中学校】

【男子】



【女子】

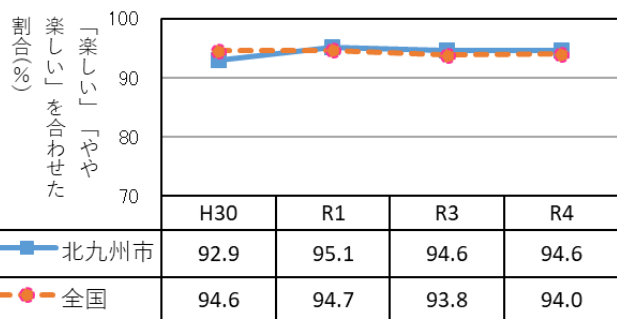
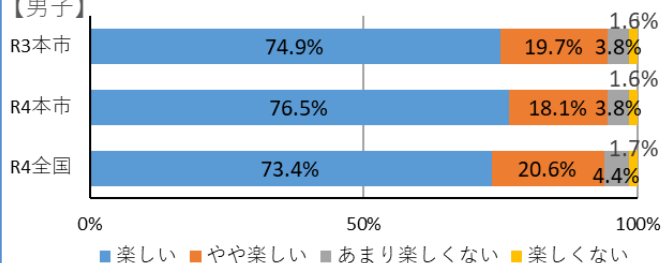


「ふだんの1週間について、学校の体育(保健体育)の授業以外で、運動(体を動かす遊びもふくむ)やスポーツを合計でおよそどのくらいの時間していますか」について、「1週間の総運動時間が60分以上」と回答した児童生徒の割合は、小学校男女及び中学校男子は全国と同程度で、中学校女子は下回っている。

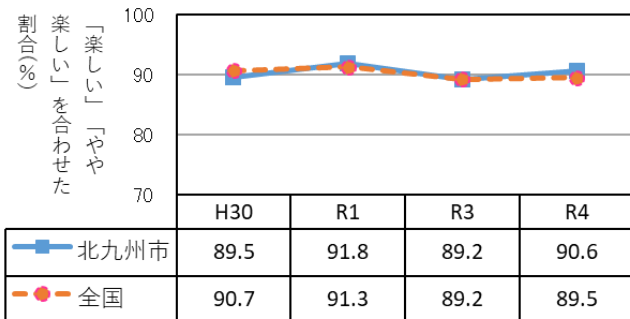
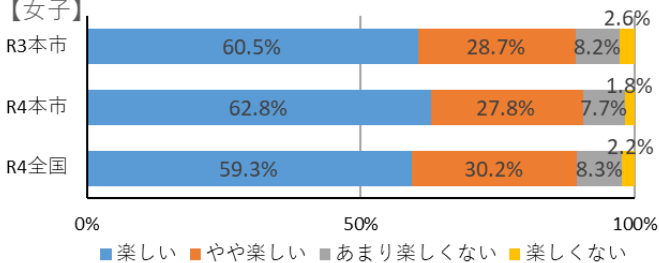
【体育・保健体育の授業は楽しいですか】

【小学校】

【男子】

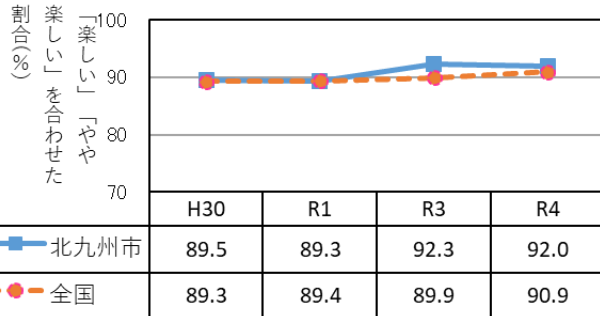
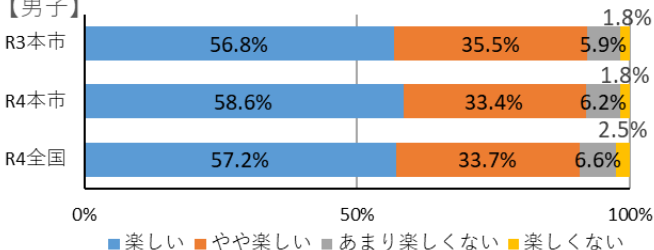


【女子】

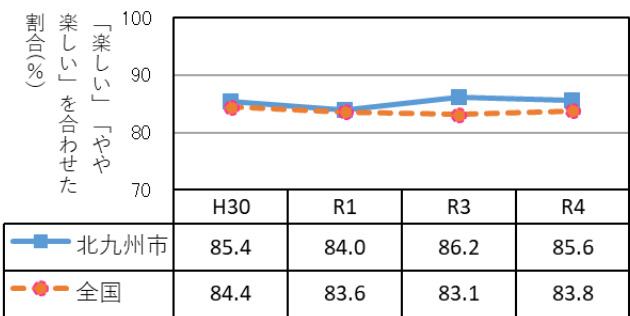
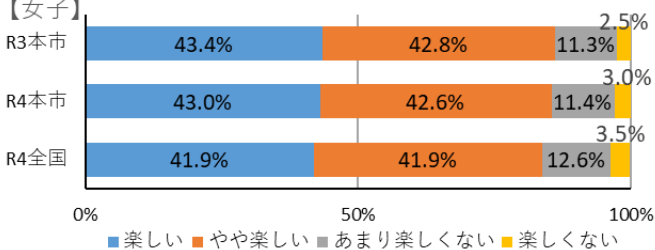


【中学校】

【男子】



【女子】



「体育・保健体育の授業は楽しいですか」について、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小中学校男女ともに全国と同程度である。

まとめ

【成果1】 小学校男子、中学校男女ともに体力合計点が全国平均を上回った。

体力合計点	全国平均（点）	本市平均（点）
小学校男子	52.28	<u>52.55</u>
小学校女子	54.31	54.12
中学校男子	41.04	<u>42.89</u>
中学校女子	47.42	<u>48.27</u>

【成果2】 多くの実技項目で全国平均を上回った。特に以下の項目が全国平均に比べて高い値であった（T得点が51以上）。

小学校男子…ソフトボール投げ

中学校男子…握力、長座体前屈、立ち幅とび、体力合計点

中学校女子…長座体前屈

※T得点…全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較するための数値。全国平均が50。

【成果3】 「運動やスポーツが好き」について肯定的な回答をした児童生徒の割合が小中学校男女ともに全国と同等以上であった。

運動やスポーツが好き	全国平均（％）	本市平均（％）
小学校男子	92.4	<u>93.3</u>
小学校女子	85.9	<u>88.3</u>
中学校男子	88.9	<u>89.5</u>
中学校女子	77.3	<u>77.9</u>

【成果4】 「体育・保健体育の授業が楽しい」について肯定的な回答をした児童生徒の割合が小中学校男女ともに全国と同等以上であった。

体育・保健体育が楽しい	全国平均（％）	本市平均（％）
小学校男子	94.0	<u>94.6</u>
小学校女子	89.5	<u>90.6</u>
中学校男子	90.9	<u>92.0</u>
中学校女子	83.8	<u>85.6</u>

【課題1】 小学校女子の体力合計点が全国平均を下回り、全体的に前回（R1）より全国平均を上回る項目が減った。特に以下の項目が全国平均に比べて低い値であった（T得点が49以下）。

小学校男子…反復横とび

小学校女子…上体起こし、反復横とび

※T得点…全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較するための数値。全国平均が50。

【課題2】 運動習慣の定着については小学校男女、中学校男子は全国と同程度、中学校女子は下回った。

＜ふだんの一週間について体育の授業以外で運動をする時間(60分以上)＞

1週間に60分以上運動	全国平均 (%)	本市平均 (%)
小学校男子	91.2	91.5
小学校女子	85.4	84.9
中学校男子	92.2	89.7
中学校女子	82.1	<u>75.9</u>

【本市の重点取組】

運動好き、体育好きの児童生徒を育てるため、体育科・保健体育科の授業改善を引き続き進める。

- ・ 北九州市体力向上プログラム、「体育『好きっちゃ』プログラム」の活用等、授業改善の推進、よい授業イメージの共有、ICTの効果的な活用 等

【全国的な傾向及びスポーツ庁の見解】

体力合計点については、令和元年度調査から連続して小・中学校の男女ともに低下した。

【低下の要因】

低下の主な要因としては、

- ① 1週間の総運動時間が420分以上の児童生徒の割合は、増加しているものの、以前の水準には至っていないこと
- ② 肥満である児童生徒の増加
- ③ 朝食欠食、睡眠不足、スクリーンタイム(※)の増加などの生活習慣の変化のほか、新型コロナウイルス感染症の影響により、マスク着用中の激しい運動の自粛なども考えられる。

※ スクリーンタイム…平日1日当たりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間



令和4年度
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果【報告書】

発 行：北九州市教育委員会
授業づくり支援企画課
〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号
TEL 093-582-3447
FAX 093-581-5873